

最近の国際金融情勢について

	ページ
1．為替推移.....	1
2．イラク情勢.....	2 5
3．アジア債券市場を巡る動き.....	6 9
4．直接投資の推移.....	10

平成 15 年 5 月 13 日（火）

財 務 省 国 際 局

1. 為替推移

ドル・円



円安・ドル高



円高・ドル安

ユーロ・ドル



ユーロ高・ドル安



ユーロ安・ドル高

ユーロ・円



円安・ユーロ高



円高・ユーロ安

2. イラク情勢

G7ステートメント(4/12) (抜粋)

We recognize the need for a multilateral effort to help Iraq. We support a further UN Security Council resolution. The IMF and the World Bank should play their normal role in rebuilding and developing Iraq, recognizing that the Iraqi people have the ultimate responsibility to implement the right policies and build their own future. It is important to address the debt issue and we are looking forward to the early engagement of the Paris Club.

(仮訳)

我々は、イラクを助けるために多国間で努力していく必要を認識。更なる国連安保理決議を支持。イラク国民が正しい政策を実施し、彼ら自身の将来を作り上げることに
ついて最終的な責任を有することを認識しつつ、IMFと世銀は、イラクの復興と開発に
通常役割を果たすべき。債務の問題に取り組んでいくことが重要であり、パリクラブの
早期関与を期待。

IMFCコミュニケ(4/12)(抜粋)

The Committee notes that the present situation in Iraq poses significant challenges, with an urgent need to restore security, relieve human suffering and promote economic growth and poverty reduction. We support a further UN Security Council resolution. We further note that engagement by the international community including the Bretton Woods institutions would be essential for sustained economic, social, and political development in Iraq, recognizing that the Iraqi people have the responsibility to implement the right policies and build their own future. The IMF and the World Bank stand ready to play their normal role in Iraq's re-development at the appropriate time. They will also monitor closely the impact of the conflict on all their members and stand ready to help and support those adversely affected. It is important to address the debt issue, and we look forward to early engagement of the Paris Club.

(ポイント)

我々はイラクについて、早急に安全を回復させ、人々を苦難から解放させ、経済成長を促進することの必要性に留意。更なる国連安保理決議を支持。IMFと世銀は、適切なタイミングで、イラクの再開発に通常の役割を果たす用意がある。債務の問題に取り組んでいくことが重要であり、パリクラブの早期関与を期待。

パリクラブ・プレスリリース(4/24)

Paris Club creditors had a preliminary discussion on the situation of Iraq's Paris Club debt on the occasion of their monthly "tour d'horizon" held in Paris on April 24, 2003.

They have taken note that the International Monetary and Financial Committee and the Development Committee stated in their recent communiqués that "It is important to address the debt issue, and we look forward to early engagement of the Paris Club". A further UN security council resolution is anticipated. They note that the IMF and the World Bank stand ready to play their normal role. Paris Club creditors agreed that they stood ready to engage on Iraq's debt. They agreed, as a first step, to carry out a comprehensive assessment of Iraq's indebtedness towards Paris Club countries. On this basis, they will review this issue in the coming months and follow closely developments on Iraq's situation.

The Paris Club of creditors countries was formed in 1956. It is an informal group of creditor governments from major industrialized countries. It holds negotiations with debtor countries to find coordinated and sustainable solutions to their payment difficulties and to agree on specific terms of restructuring of their debts. It also meets for a monthly "tour d'horizon" to overview pending issues concerning debtor countries.

パリクラブ・プレスリリース（仮訳）

[2003年4月24日：パリ]

- ・パリクラブ債権国は、2003年4月24日にパリにおいて開催された月例の「一般概観会合」において、イラクのパリクラブ債務の状況についての予備的な議論を行った。
- ・彼らは、IMF国際通貨金融委員会（4月12日）及び世銀・IMF合同開発委員会（4月13日）において「（イラクの）債務問題に取り組んでいくことが重要であり、パリクラブの早期の関与を期待する」との声明が出されたことに留意した。さらなる国連安保理決議が出されることが想定されている。彼らは、IMF及び世銀が通常の役割を果たす用意があることに留意する。パリクラブ債権国は、イラクの債務に関与する用意があることに合意した。その第1歩として、彼らは、パリクラブ債権国に対するイラクの債務の全体像を調べることに合意した。これを基礎にして、彼らは、今後数ヶ月に渡ってこの問題をレビューし、イラクの状況の進展を注視していく。
- ・債権国によるパリクラブ（www.clubdeparis.org）は、1956年に発足した。パリクラブは主要先進国の債権国政府による非公式なグループである。パリクラブは、債務国の対外支払困難に対する協調的な、持続可能な解決を図るために債務国と交渉し、具体的な債務リストの条件について合意する（リスケ会合）。このほか、毎月「一般概観会合」を開催し、債務国に関する懸案事項について債権国間で概観する。

3. アジア債券市場を巡る動き

アジア債券市場育成イニシアティブ(ABMI)

- ASEAN + 3財務大臣プロセスにて検討
- 日本・韓国・タイ・シンガポールが中心的役割
- 域内の民間貯蓄を活用し、域内の民間部門における通貨・期間の二重のミスマッチのない形で、長期・安定的な資金調達や資金運用ができる債券市場育成を目指す
- 通貨危機の再発を防止するため、現地通貨建てによる債券発行
- 債券発行主体の拡大・通貨建ての多様化や債券市場育成のための環境整備に焦点

【主要検討項目】・アジア保証機構の創設

- ・既存の保証メカニズムの活用
- ・他国の政府系金融機関による現地通貨建て債券発行の促進
- ・域内格付機関の育成
- ・技術支援 etc.

アジア債券市場育成イニシアティブ (ASEAN+3財務大臣プロセス)

1. 背景

アジアでは、貯蓄率が高いにもかかわらず、経済発展に必要な中・長期の投資資金が十分に供給されていない。民間貯蓄をアジアの経済発展に必要な中長期の資金ニーズに結び付け、通貨・期間のミスマッチを解消するためには、銀行融資に過度に依存することなく、アジア域内の債券市場を育成することが重要。

最終目標は、アジアの貯蓄をアジアの民間事業者が長期の資本形成・投資に動員できるよう、アジア域内通貨建ての債券の発行を可能とするようなアジア債券市場の整備を目指す。

2. 基本的考え方

多様な通貨・期間の債券をできる限り大量に発行し、市場に厚みを持たせることで、債券発行企業・投資家双方にとって使いやすい、流動性の高い債券市場を育成。

そのため、ASEAN+3（日中韓）のプロセスの中で各国が協力して、中長期的措置も含め、さまざまな項目を包括的に検討することが必要。

この検討を進めるにあたって、ASEAN+3各国は、わが国が主導的役割を果たすことを期待。

3 . 主要な検討項目

(1)債券発行主体の拡大・通貨建ての多様化

ベンチマーク形成のための各国政府による国債発行の促進

政府・政府系金融機関による債券発行の促進 調達した資金を民間企業へ融資

多数のローンを束ね、保証等も活用 中小企業の債券市場からの資金調達に道

国際金融機関や他国の政府系金融機関による現地通貨建て債券発行の促進

海外直接投資を行う主体が資金を調達するための現地での債券発行を促進

債券の通貨建ての拡大 現地通貨や通貨バスケットによる債券の導入

(2)環境整備

保証の活用 国際機関等の既存の保証メカニズムの活用、アジア保証機構の設立の検討

域内格付機関の育成 アジアの経済・社会状況を熟知した格付機関の育成

情報の発信 域内の優良企業、経済・社会状況等を紹介

決済システムの強化・協調

技術支援 債券市場の発展を阻害する要因を特定、技術支援で解消

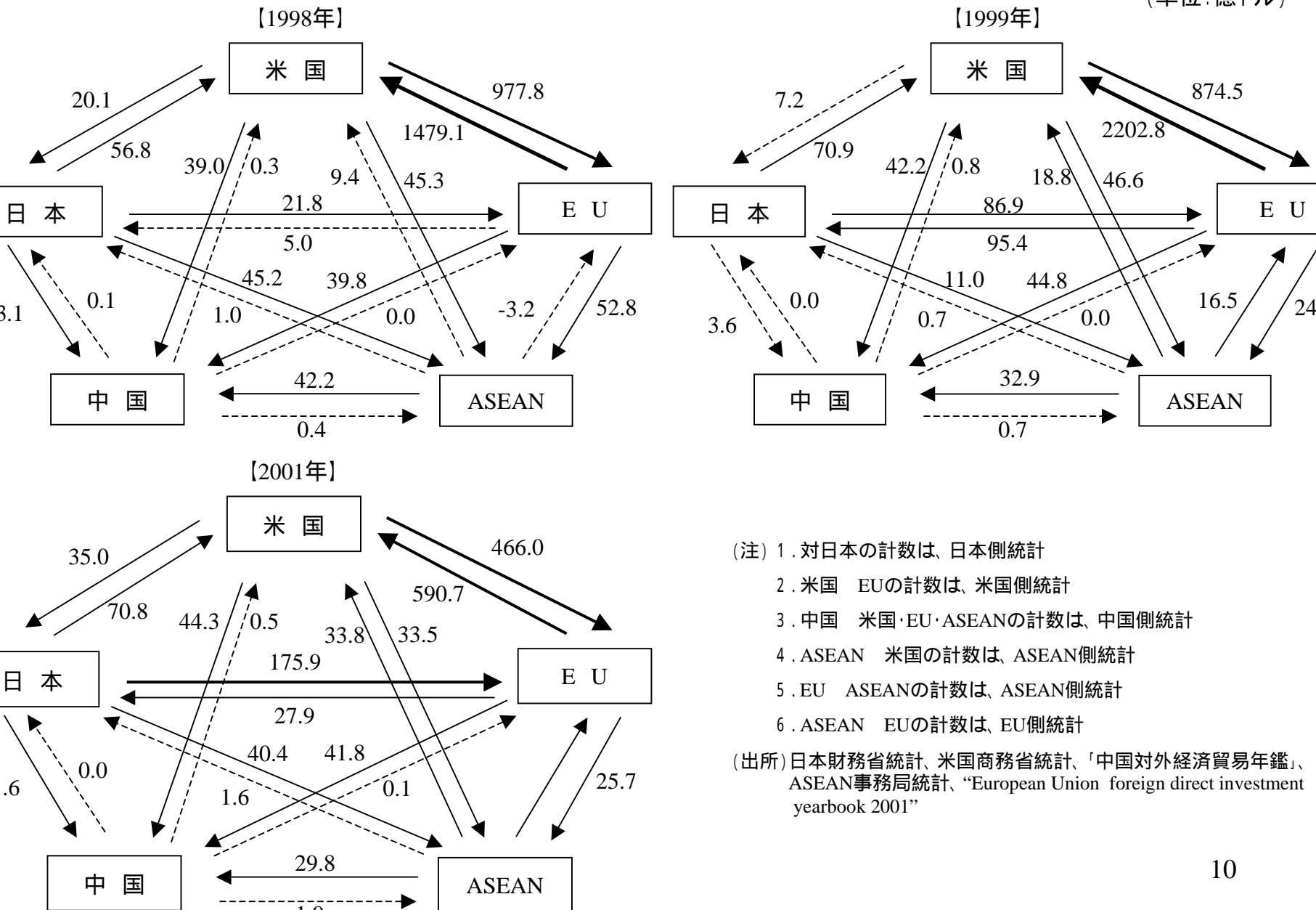
キャパシティー・ビルディングが重要

アジア債券市場育成について

- 1 .2002年11月 [東京] ASEAN+3非公式財務大臣代理・中央銀行総裁代理会議
- 韓国 ASEAN+3で債券市場の育成を提案
- 2 .2002年12月 [チェンマイ] ASEAN+3非公式セッション
- 日本から「アジア債券市場育成イニシアティブ」を提案
- 3 .2003年2月28日 アジアにおける債券市場の育成にかかるASEAN+3非公式会合
3月 1日 " ハイレベル・セミナー [東京]
- 証券化等を利用した新たなプロダクツ } について、2つのワーキング
- 信用保証のメカニズム } グループで検討を急ぐ。
- 4 .2003年4月4日 上記2グループの第1回ワーキング・グループ [ソウル]
- 5 .開催時期・場所未定 ASEAN+3財務大臣代理・中央銀行総裁代理会議
- 6 .開催時期・場所未定 ASEAN+3財務大臣会議
- 7 .2003年6月6日 東アジア・オセアニア中央銀行役員会議 (EMEAP) [タイ・バンコク]
- 8 .2003年6月21-22日 アジア協力対話 (ACD) [タイ・チェンマイ]
- 9 .2003年9月4-5日 APEC財務大臣会議 [タイ・プーケット]

4. 直接投資の推移

(単位:億ドル)



(注) 1. 対日本の計数は、日本側統計
 2. 米国 EUの計数は、米国側統計
 3. 中国 米国・EU・ASEANの計数は、中国側統計
 4. ASEAN 米国の計数は、ASEAN側統計
 5. EU ASEANの計数は、ASEAN側統計
 6. ASEAN EUの計数は、EU側統計

(出所) 日本財務省統計、米国商務省統計、「中国対外経済貿易年鑑」、ASEAN事務局統計、「European Union foreign direct investment yearbook 2001」